

レ



平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

1. 学校概要

学校名 新居浜市立垣生小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

所在地 〒792-0872
愛媛県新居浜市垣生1丁目5番38号

E-mail nhae-ad@esnet.ed.jp

Website _____

児童生徒数 男子 155名 女子 127名 合計 282名
児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

(1) 実践の概要

「地域」を基盤として人とつながり、「自然」「環境」「歴史・文化」などとの関わりを深めながら、互いに助け合い、命あるものを大切にする心、郷土に誇りをもち伝統や文化を受け継いでいこうとする態度、地球環境保全にむけて行動していくことのできる実践力や持続可能な社会の担い手を育てる。

(2) 《防災教育》

全学年…地域防災訓練

ねらい ・ 学校と地域が連携して被害を最小にとどめるために何ができるかを知る。

・ 小学校高学年児童を防災リーダーとして育成する。

5年生児童が防災リーダーとなり、校区住民を誘導し、安全に避難させる訓練を行った。各自治会館(4自治会館)から垣生小学校体育館まで、各自治会館において避難者確認、誘導、避難所受付(体育館前)、体育館誘導の手順で行った。また、6年生男子は、避難所の設営訓練、6年生女子は、炊き出し訓練と地域の防災リーダーとして、それぞれの役割を果たした。



車イスでの避難誘導のようす

(3) 《歴史・文化》

3年生…地域の自然・もの・人とつながろう

全学年…地域の文化遺産を受け継ぎ 伝えていこう ～民謡「じょうさ節」～

ねらい ・ 大切な地域の民謡をこれからもずっと受け継ぎ、伝えていこうとする心を育てる。

民謡「じょうさ節」は、垣生に伝わる文化遺産であり、若い方からお年寄りまで皆さんに親しまれ歌われてきた民謡である。運動会においても3年生以上の学年と地域の方たちで踊っている。来年度からは全校で実施するよう検討中である。



民謡『じょうさ節』講習会(3年生)

また、「垣生山」も垣生の方々の憩いの場として大切に守られてきている。3年生がチューリップを植えるなど、たくさんの方々が大切にしている垣生山を守っていこうとする心を育てている。

(4) 《環境》

5年生…A I - 2をつくろう

- ねらい
- ・ 環境を守る働きのある微生物を知り、環境を大切にすることを育成する。
 - ・ A I - 2を作ることを通して、A I - 2の活用方法や効果等学んだことを日常の生活にいかすことができる。

「えひめA I - 2」は、垣生小学校でもトイレ掃除やプール清掃に日ごろ活用している。最初に、身近な「えひめA I - 2」の作り方や効果について学んだ。児童は、A I - 2の材料が砂糖、ドライイースト、納豆、ヨーグルトとすべて食べられるものでできていることに驚いていた。その後、500mlのペットボトルを使ったA I - 2作りを行った。一日発酵させて、翌日に完成したA I - 2は各家庭に持ち帰った。各家庭で、A I - 2をどのように活用したか、どのような効果があったかを発表しあった。児童は、環境を守る微生物の働きや自分たちが使った効果を初めて知ることができた。



えひめA I - 2講習会(5年生)

(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他()